

平成 2 5 年 1 2 月 9 日

スクイズオフ工法の取扱いについて（通知）

このことについて、水道配水用ポリエチレン管路を断水する場合、下記のと通りの順位で工法を検討することとしました。

記

工法の順位

- (1) 仕切弁にて対象区間を断水する。
- (2) 水道配水用ポリエチレン管用スクイズオフ専用工具を使用する。（別紙①）
- (3) ビニール用圧着機を使用する（φ50のみ）。（別紙②）

注）1 （2）及び（3）はあくまでも緊急避難的に行う工法であると考えています。

やむを得ずこの工法で施工する場合は、決められた施工方法を厳守し、細心の注意を払って施工してください。

なお、決められた施工方法でも、必ず完全止水されるとは限りません。

- 2 圧着部の補強は、金属製の補修バンド、ソケットなどで行ってください。（別紙①、②）

※圧着部の補強に EF ソケットは使用しないでください。

- 3 （3）の工法では、以下の 2 点に注意して施工してください。

1) 圧着機の中央部で行う。

2) 圧着の間隔を 8 mm 以下にしない（圧着機の開放側で管理する）。

- 4 初めて（2）及び（3）の工法で施工する場合は、セキスイ管材テクニックス㈱へ連絡をし、施工方法の指導を受けるように請負者を指導してください。

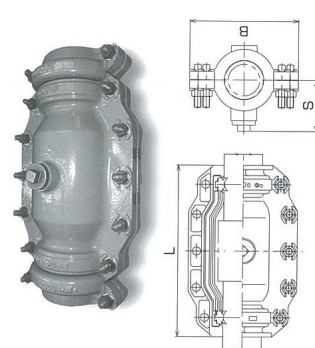
連絡先、専用工具の販売、レンタル等については別紙③のとおりです。

また、クボタシーアイ㈱などの製品に行う場合も、セキスイ管材テクニックス㈱にて工法の指導を受けることはできます。

ただし、現状ではクボタシーアイ㈱などは、スクイズオフ工法を推奨していませんので、施工の際は留意してください。

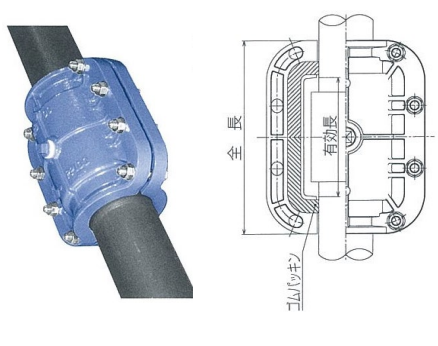
図 金属製の補修バンド、ソケットなどの例
(これらの材料は参考資料であり、指定するものではありません。)

コスモ工機(株)



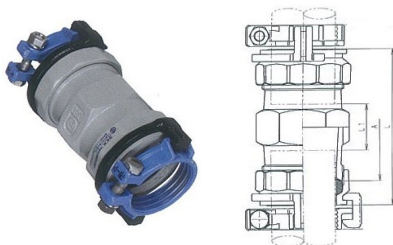
漏水補修バンド ポリエチレン管用 **HAP HAPS**

大成機工(株)



(株)川西水道機器

SKXソケット



呼び径	HAP	HAP-S (補修付)	L	B	S
50	49,250	57,620	304	245	120
75	54,820	63,850	410	254	120
100	64,400	75,840	458	307	144
150	97,400	111,900	516	374	175

ポリ管用フクロジョイント (TP-00)

呼び径	価格(円)	全長 mm	有効長 mm	プラグ
50	35,000	220	152	1/2"-1
75	54,020	323	199	
100	64,630	318	194	1"-1
150	97,530	366	284	
200	165,280	416	294	

呼び径	定価	各節法
JWW-P50	離脱防止なし	A ☐ L ☐ MAX ☐ MIN ☐
	4,200	102 140 29 10

スクイズオフに使用する場合は、離脱防止なしとします。(※写真は離脱防止ありです。) 離脱防止とは、青色の金具の部分です。

注) 1 あくまでも緊急避難的に行う工法であることを認識し、やむを得ずこの工法を採用する場合は、決められた施工方法を厳守し、細心の注意を払って施工するよう請負者を指導してください。

なお、決められた施工方法でも、必ず完全止水されるとは限りません。

2 初めてこれらの工法で施工する場合は、セキスイ管材テクニクス㈱へ連絡をし、施工方法の指導を受けるようにしてください。

連絡先、専用工具の販売、レンタル等については別紙『配水PE管用スクイズオフ工具について』のとおりです。

また、クボタシーアイ㈱などの製品に行う場合も、セキスイ管材テクノックス㈱にて工法の指導を受けることはできます。

ただし、現状ではクボタシーアールなどは、スクイズオフ工法を推奨していませんので、施工の際は留意していただきたい。

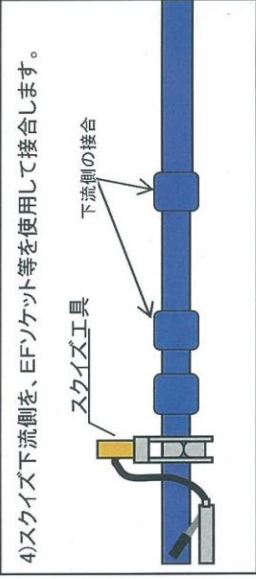
スクイズオフ止水工法について

1.用途と適用サイズ、使用継手

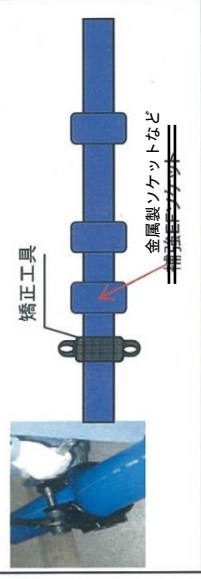
用途	適用サイズと使用継手
水圧0.75MPa以下が負荷された状態での下流側接合	φ50 EF接合
仕切弁でも完全止水出来ず、水漏れ程度の状態で下流側を接合する場合	φ75～φ150 φ50～φ150 ミニカル接合 EF接合

2. スクイズオフ工法の作業方法

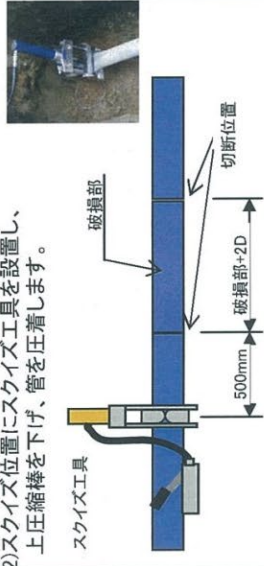
※工具の準備



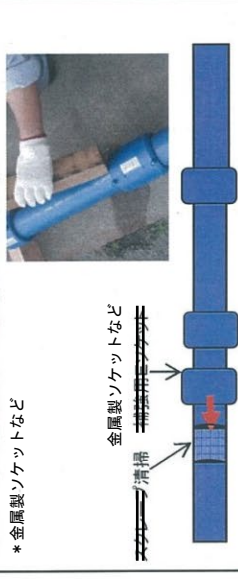
1)作業範囲の管表面全体の土等の汚れをウエス等で落とし、
重なり・欠損・凹等がないか確認し、切取片を撤去し、
その後、土等の汚れをウエス等で落とし、



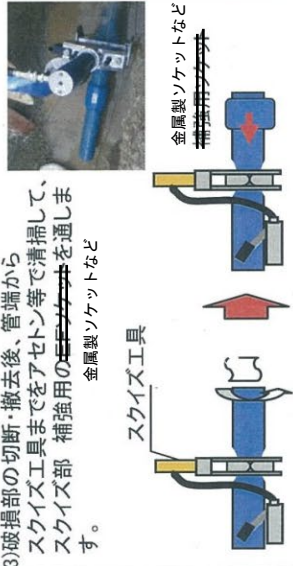
2) スクイズ位置にスクイズ工具を設置し、上圧縮棒を下げ、管を圧着します。



6)円形に矯正後、~~補強用ヒシ~~^{*}の移動・設置を行い、融着準備します。^{*}(~~補強用ヒシ~~の移動が固い時は当て木をし、ハンマー等で軽くたたいて移動してください。)



3)破損部の切断・撤去後、管端からスクイズ工具までをアセトン等で清掃して、スクイズ部 補強用の~~スクリュー~~を通して。
金属製ソケットなど



ガスクイーズ部に補強を完了。
を融着して作業完了です。



※圧着部（スクイズ部）の補強には、右図の金属製の補修バンド、ソケットなどを使用してください。（※EFソケットは使用しない。）

SEKISUI スクイズオフ止水工法について(塩ビ圧着機の時)

- 1. 適応管種：エスロハイパーJWφ50
- 2. スクイズオフ工法の作業方法（EF継手での接合を示しますが、スクイズオフ工法の作業方法は共通です。）

1) 工具の準備

①スクイズ工具

②矯正工具

③~~塩ビ用ソケット~~など
金属製ソケットなど
(右図参照)

5)スクイズ工具の油圧を抜き、管から取り外した後、管の変形部に矯正工具を取り付け、円形に復元します。(ボルトは、メタルタッチまで締め付けます)

矯正工具

矯正工具による復元

2)切断位置より約500mm離れた位置で管の中央部にスクイズ工具の中央部を合わせ設置し、管を圧着（圧着の隙間を8mmにして下さい）

スクイズ工具

8mm

更新区間

500mm

切断位置

6)圧着部を円形に矯正後、スクレーブ・清掃します。その後、~~塩ビ用ソケット~~の移動させます。*~~塩ビ用ソケット~~の移動が固い時は当て木をし、ハンマー等で軽くたたいて移動してください。)

* 金属製ソケットなど

圧着部

金属製ソケットなど

3)破壊部の切断・撤去後、管端からスクイズ工具までを清掃して、スクイズ部補強用の~~塩ビ用ソケット~~を通します。

スクイズ工具

清掃を実施

金属製ソケットなど

塩ビ用ソケット

7)圧着部に、~~補強用ソケット~~を~~塩ビ用ソケット~~に、作業完了です。

金属製ソケットなど施工して

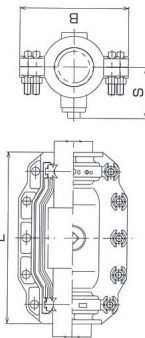
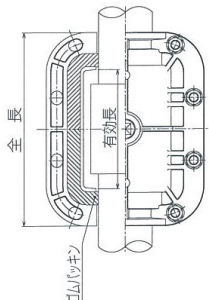
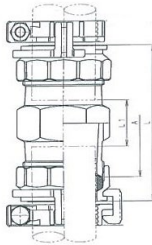
圧着部

※通水は、所定の冷却時間経過後、行って下さい。

(注意事項)
1. 曲管部や継手部のスクイズオフは禁止です。

※圧着部（スクイズ部）の補強には、右図の金属製の補修バンド、ソケットなどを使用してください。（※EF ソケットは使用しない。）

図 金属製の補修バンド、ソケットなどの例
（これらの材料は参考資料であり、指定するものではありません。）

コスモ工機㈱	 漏水補修バンド ポリエチレン管用 HAP HAP-S	
大成機工㈱	 ポリ管用フクロジョイント (TP-00)	
㈱川西水道機器	 SKXソケット	

呼び径	定価	各部分寸法				
JW-P50	離脱防止なし 4,200	A	L	MAX	U	MIN
		102	140	29	10	

スクイズオフに使用する場合は、離脱防止なしとします。(※写真は離脱防止ありです。) 離脱防止とは、青色の金具の部分です。

呼び径	価格 (円)	全長 (mm)	有効長 (mm)	プラグ
50	35,000	220	152	1/2"-1
75	54,020	323	199	
100	64,630	318	194	1"-1
150	97,530	366	234	
200	165,280	416	284	

呼び径	HAP	HAP-S (鋼輪付)	L	B	S
50	49,250	57,620	304	246	120
75	54,820	63,890	410	254	120
100	64,400	75,840	458	307	144
150	97,400	111,600	516	374	175

注) 1 あくまでも緊急避難的に行う工法であることを認識し、やむを得ずこの工法を採用する場合は、決められた施工方法を厳守し、細心の注意を払って施工するよう請負者を指導してください。
なお、決められた施工方法でも、必ず完全止水されるとは限りません。

- 2 ビニール管用圧着機を使用する工法では、以下の2点に注意して施工してください。

- ①圧着機の中央部で行う。
- ②圧着の間隔を8mm以下にしない（圧着機の開放側で管理する）。

- 3 初めてこれらの工法で施工する場合は、セキスイ管材テクニクス㈱へ連絡をし、施工方法の指導を受けるようにしてください。

連絡先、専用工具の販売、レンタル等については別紙『配水PE管用スクイズオフ工具について』のとおりです。

また、クボタシーアイ㈱などの製品に行う場合も、セキスイ管材テクニクス㈱にて工法の指導を受けることはできます。

ただし、現状ではクボタシーアイ㈱などはスクイズオフ工法を推奨していませんので、施工の際は留意してください。

2013年10月7日

配水PE管用スクイズオフ工具について

セキスイ管材テクニクス株式会社

1. スクイズオフ実施時に必要な工具・備品等

	工具名	個数	使用目的、方法他
1	スクイズオフ機(含、油圧ポンプ)	通常、1式または2式	1箇所での同時止水ポイント数により個数決定
2	扁平矯正器(サドル改良品)	スクイズオフ機と同数	1個でも可能だが、同時止水ポイント数だけあれば効率的
3	EFコントローラー	1台	補強ソケット融着、及び接続ソケット融着用
4	PEカッター	1個	管切断用
5	クランプ	1個	融着接続用(補強ソケット融着時には使用しない)
6	スクレーパー	1個	接続ソケット融着時に使用
7	ハンドスクレーパー	1個	補強ソケット融着時に使用
8	ブラハンマー、及びあて木	1個	補強ソケットを適正位置に移動する際に使用
9	マジックインキ	1個	各工程での標線記入、及びスクレep時のマーキング
10	アセトン	1式	融着面の清掃用
11	JKワイパー	1箱	同上
12	ノギス	1個	管扁平状況の確認
13	工具セット(スパナ等)	1式	補強矯正器のセット等
14	コンベックス	1個	位置決め等
15	紙おむつ、及び番線	止水箇所数程度	水が完全に止まらない場合の止水用
16	ウエス	適宜	管清掃用

2. スクイズオフ工具の販売について

- ・スクイズオフ機は、セキスイ管材テクニクス(株)で販売いたします。
- ・扁平矯正器は、鋳鉄製サドルの分岐部を塞ぎ、またボルト仕様を変更したもので、セキスイ管材テクニクス(株)で販売も出来ます。

3. スクイズオフ工具のレンタルについて

- ・セキスイ管材テクニクス(株)で工具を保有しておりますが、数が限られておりますので、早めにお問い合わせ下さい。

4. 販売とレンタル時の窓口と連絡先

- ①販売店 : (株)米津東部 東名古屋支店 TEL:052-800-2700
- ②販売元 : セキスイ管材テクニクス(株) 山本、白井 TEL 077-553-1370
- ③その他連絡先 : 積水化学工業(株) 中部支店 官需バリューチェーン営業所 西 TEL 052-957-5303

5. 施工時のお願い

- ・初めてスクイズオフ施工をされる場合には、セキスイ管材テクニクス担当者が指導指導を行いますので、上記 積水化学担当までご連絡下さい。
- ・施工に当たって不明点等ありましたら、下記までご連絡下さい。

セキスイ管材テクニクス 水道担当 TEL 077-553-1370
または、エスロハイパー施工相談フリーダイヤル TEL 0120-818-375

6. 工具手配における注意事項

- ・対象の配管状況、管種(エスロハイパー-AW、JW等)、口径、SDR(外径/肉厚)、内水圧、埋設環境等をお知らせ下さい。
- ・使用条件によって必要な工具数が異なりますのでご注意下さい。
- ・内水圧、管種、口径等によって、完全に水を止めることが出来ない場合があります。

以上